

第5回系統別(検修)意見交換会を開催!

10月25日(日)本部会議室において第5回系統別(検修)意見交換会を行い、20名を超える仲間が参加しました。

●年末手当

JR東労組本部は10月22日、2020年度年末手当等に関する申し入れを行いました。赤字・コロナ禍においても雇用を確保し、安定した生活を維持するため基準内賃金の2.7ヶ月と新型コロナウイルス感染症対応に対する特別手当全従業員(出向者含む)対象に5万円を要求しています。



参加者全員で要求根拠を議論し、「組合員の雇用と生活を守るための要求である」ことを確認し、職場から運動をつくり出すことを確認しました。

●黒字経営に向けて

「雇用と職場を守るためのJR東労組緊急提言補足資料」を読み合わせし、経営の危機=雇用の危機と自覚して、多くの仲間に関心を持っていくことを確認しました。

また、組織拡大についても意見を交わしました。JR東労組が施策に向き合っていることを、多くの仲間と共に未加入者に訴えた教訓的な実践が参加者から報告されました。



●ミライの車両サービス&エンジニアリング(S&E)構想

検修職場の施策について各職場の実態が報告されました。今後も施策に向き合うため、各職場から議論をつくり出していき、次回の意見交換会でも施策について持ち寄ることを確認しました。



JR東労組青年部は施策にしっかり向き合い、若手の加入・再加入を目指していきます!

